

金沢区制60周年記念 『金沢区内の風景と生活を描いた絵画展』



金沢区文化協会
 編集人 野中 建吾
 781-5044
 発行人 星 翠雲
 781-2624
 印刷 幸栄印刷(株)
 716-3366



で新春絵画展の実施となりました。
 会場は、イトーヨーカ堂能見台店1階の催事場を提供して頂き、集客力的には最高の場所



かねて金沢区文化協会から金沢区役所に、民間施設利用も含め金沢区内にギャラリーの設置を要請していましたが、今回イトーヨーカ堂能見台店さんのご厚意により、お正月に絵画展を開催することが出来ました。今回は金沢区制60周年記念行事の幕開けとして、金沢区役所と協働による開催で、設備機器関係の準備と運搬を金沢区役所が担当し、作品の募集・展示及びその運営を金沢区文化協会・絵画部が担当しました。

入場者数は、期間合計で約6千人余で、文化協会で開催した展示会等では群を抜いた数であり、入場者からは、「自分達の生活の場が描かれ親しみがもてた」「この様な企画を是非継続してほしい」「次の展示会には自分も出品したい」等好評裡に終えることが出来ました。



作品は区民に親しまれるものをテーマに、「金沢区内の風景と生活を描いたもの」として募集したところ、展示可能点数を十数点オーバーした応募があり、一部引取りを願う場面が出たほどでした。設備準備当日から来客の鑑賞希望が多く、開催前日は夜間に臨時開場を行うほどでした。開催期間は、1月9日から14日正午までで、開催に当たりレセプションが行なわれ、金沢区長、金沢区文化協会長、イトーヨーカ堂能見台店長の挨拶がありました。
 また、お正月気分を盛り上げるため9日から3日間、金沢区文化協会・邦楽部門の琴アンサンブル金沢桐韻会の皆様による琴の演奏があり、会場の雰囲気や盛り上げ絵画鑑賞に花を添えることが出来ました。

歴史講演会 「金沢八景の成立と観光名所」

文化協会は平成11年
以来、広く金沢区民を
対象に春は文化講演会、
秋は歴史講演会を開催
しております。



昨年10月、金沢地区セ
ンターにおいて中世史
研究家・盛本昌広先生
をお迎えして、「金沢八景の成立と観
光名所」と題し、歴史講演会を開催し
ました。盛本先生の講演は歯切れがい
いのと、文献の裏づけ及び絵図を適所
に使ってのお話のため、大変分かりい
いとの評判で、いつも満席の盛況です。

1 室町時代の金沢見物

万里集九作「梅花無尺蔵」の文明18年
(一四八六) 10月27日の項に画師巨勢
金岡が濃見台からのすばらしい眺めに、
筆を擲ったという有名な話は皆さんご
存知のとおりです。他に聖護院門跡道
興作「廻国雜記」、堯 惠作「北国紀行」
等の紹介がありました。

2 金沢八景の由来

江戸時代に瀟湘八景にならって、全国
各地に八景が作られ特に近江八景が有
名です。瀟湘八景というのは「瀟湘」
即ち(1)瀟湘が湖水に合流してからの湘
水のいち名。(2)湘水の下流、洞庭湖に
近い方、その沿岸。この(2)の付近の景
色を瀟湘八景といひ①瀟湘夜雨②洞庭
秋月③漁村夕照④江天暮雪⑤遠浦帰帆
⑥山市晴嵐⑦平沙落雁⑧遠寺晚鐘の八
景をいう。洞庭湖は湖南省にある中国
最大の淡水湖で、東西100km、南北60km
あり揚子江に注ぐ。

近江八景は明応9年(一五〇〇)近衛政
家の選定と伝えられる。

沢庵和尚の「鎌倉巡礼記」には能化堂
からの眺望が優れていることが記され
ている。貞亨2年(一六八五)刊行の
「新編鎌倉志」は、徳川光圀が延宝2年
に鎌倉を見物したことを契機に、家臣
の河井恒久・松村清之・力石忠一に命
じて編纂させたものである。

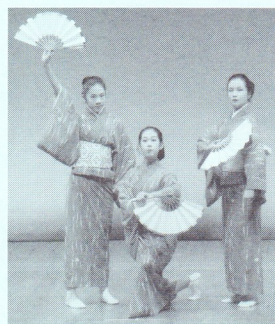
能見堂は称名寺の西北の山上にあり、
里俗は「のつけん堂」と云う。昔、画工
巨勢金岡が、此所の美景を写さんとし
て、あきれて、のつけにそりたる故に
のつけん堂と云う。或いは風光の美、
此所より残らず能く見ゆる故に、能見
堂という。また昔は堂がなく、此地よ
り望めば瀬戸の海道が能く見ゆる故に
能見道という。「中略」今の堂は久世
大和守源広の建立である。

3 八景絵図と見物場所

①能見堂 此処からの景色は室町時代
から有名。能見堂版は享保16年(一七
三一)が最古で7版まである。しかし
嘉永2年(一八四九)の内川入江の干拓
により、能見堂からの景色は悪くなり
衰退した。

②九覧亭と金龍院版 金龍院の山頂に
九覧亭があり、そこから八景を眺望し
ていた。金龍院版は多色刷りが多く、
九覧亭を誇張して大きく描かれている。
③四望亭 「武蔵国風土記稿」には室之
木にあり、絶勝の地である旨が紹介
その他「近江八景」について及び「金沢
八景絵図と見物場所」についての説明
があり、もう少し時間が欲しいくらい
でしたが、余韻を残して講演を終了し
ました。

区民文化祭参加 第12回金沢区日本舞踊連盟公演



区民文化祭実行委員会
で、区民の税金を使って
の行事ゆえ、区民参加を
考えてほしいとの強い要
望があった。私共の公演
には毎回500人以上の
観客があり、無料でこの
様な日舞を観せて頂ける
と喜んでくださる声を耳
にします。次世代を担う
青少年に伝統ある日舞の

振興を計りたいとい
う思いで金沢区の
全小・中学校に案内
を郵送し又、各地区
センターにチラシを
置かせていただいた
が最初のお稽古には
中学生1人という現
実でしたが、幸い中
学生の母親のお力添
えで中学生3人、小
学生6人のとても熱
心なお稽古により当
日は立派な日舞が発
表できました。とて
も楽しく良い経験をさせて頂いたとの
感謝の手紙を頂戴した時は嬉しく、感
謝で胸がいっぱいになりました。



金沢華道会の活動

四季折々に移り
変わる美しい日本
その美しい自然の
中で、はぐくみ育
てられた独特の文
化、それが生け花
です。



その魅力に取り付
かれた者同士が集
い華道会を構成し、各流派が和気藹々
と諸行事に交代であたっています。
区役所の玄関に、金沢地区センター
正面に、県立金沢文庫ロビーに、又毎
月第1土曜日には旧川合玉堂別邸に、
春には八景島水族館に「花と魚たち」の

テーマのもと、更に秋には金沢区民
文化祭に参加して金沢地区センター
2階会議室で華道展を催しています。
会員一同季
節を感じられ
る花を、少
しも心が癒さ
れるよう念じ
ながら、生活
空間に花を：
をモットーに
して金沢区民
の文化の発展
に微力ながら
貢献する覚悟
で活動してお
ります。



金沢区民活動センター「展示コーナー等の作品展示」

金沢区生涯学習支援センターの機能を拡充し、区民の自主活動を支援するため、情報の提供、活動場所の提供、活動家の交流の場の提供等を目的として、昨年10月14日に金沢区民活動センターがオープンした。



このオープンに当たり金沢区役所から金沢区文化協会に、展示コーナー、情報交換ボード、及び花席(区役所2階ホール設置の陳列ケースを移動)の飾付けを依頼された。期間は、オープン当日から11月10日までの1ヶ月で、絵画、書道、写真、手工芸、華道、及び文芸部で分担期間を決め、飾り付けを行うことになった。



区制60周年を記念し 金沢区文化協会3氏に特別感謝状授与



1月7日金沢地区センターで行われた「金沢区賀詞交換会」で、「区民栄誉賞」と区制60周年を記念して「金沢区民特別感謝状」の授与式がありました。この「金沢区民特別感謝状」に金沢区文化協会の次の方々が受賞され、協会として大変名誉なことでした。文化活動の功労で団体会員「横浜金澤シティガイド協会」会長で文化協会顧問の相川忠久さん、『ぶらり金沢散歩道』の刊行や金沢区の魅力を内外に発信している歴史研究家で、文化協会顧問の楠山永雄さん。文化財保護や文化振興に貢献した、文化協会前会長で、名誉会長の助川信彦さん。以上の3氏で、金沢区文化協会の理念に「地域の中核となることを目指し、ボランティア精神をもって活動する人々の結集体である」とあり、この理念に相応しく会員の範となるもので、金沢区文化協会の名声を高めることになりました。文化協会では、1月21日の新年会兼理事会で、この3氏に記念品(書)を贈り受賞を称えました。

第9回

児童生徒席書大会の開催

昨年9月30日に金沢地区センター1体育館で、第9回金沢区児童生徒席書大会が開催されました。参加生徒は44名で、昨年度に比べやや少なめであったが、「小1」高校生、までの区内各学校からの参加で、初対面の生徒も多かったが和気あいあいの内で席書大会の開始となりました。

毛筆を手に広い会場を埋めつくした子供達の姿を保護者が心配そうに見守る中で、「無心の境地で」「一心不乱」に取り組み、真っ白な紙が黒に変わりした作品



昨年9月30日に金沢地区センター1体育館で、第9回金沢区児童生徒席書大会が開催されました。参加生徒は44名で、昨年度に比べやや少なめであったが、「小1」高校生、までの区内各学校からの参加で、初対面の生徒も多かったが和気あいあいの内で席書大会の開始となりました。



文芸部活動報告

金沢区民俳句(吟行)大会結果

「金沢俳句会」では、10月28日、旧川合玉堂邸及び富岡八幡公園界隈で、第8回金沢区民俳句(吟行)大会を開催し、26人の俳句愛好者が集い、吟行句詠を行いました。上位の作品を紹介します。

- わび寂びの玉堂旧居柚子灯す 井出 佳子
- 銀杏のころりと神の地に還る 惣野 圭子
- 富岡の画人の館秋気染む 鈴木 勇夫
- 若き手に箒持つ禰宜野分明け 田中 徳明
- 空高し朱の社に開手満つ 太田 耕藏
- 五十段登る社の秋高し 原木 正英
- 雨あとの玉堂草庵竹の春 戸田 澄子

青き空銀杏黄葉のわって入り 福田 静江

鶉の声の尖りや二松庵 大野 素屯

杜に佇ち還らざる秋惜しみけり 川畑 文子

金沢区民短歌大会結果

「金沢区民歌人会」では、10月7日、八景コミュニティハウスにて、短歌愛好家41人を集めて、「金沢区民短歌大会(秋のつどい)」を開催しました。上位の方の作品を紹介します。

合掌のさまに乾ける蟬ひとつ掃き集めたる落葉の中に 田中 正子

さざ波に揺らぎ映れるわれと娘の何となく似るを言はず見てをり 阿部 光子

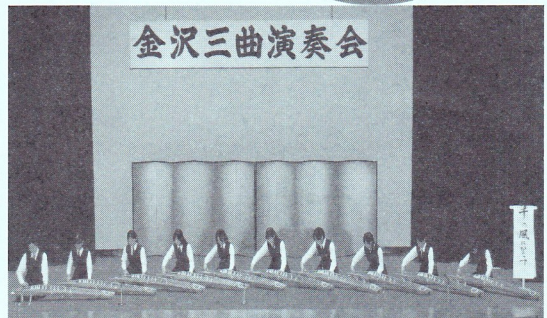
琵琶島にあふれる程の行灯のゆるやか揺れ月の出を待つ 本間 和子

金沢区民文化祭参加
第30回記念金沢三曲演奏会

平成19年11月3日(土)金沢公会堂において、第30回記念金沢三曲演奏会が開催されました。記念企画として出演者を公募、小・中学生と一般の方42名が、金沢三曲会会員の熱心な指導を経て出演しました。瀬ヶ崎小と六浦南小の「デイズニーメロディー」、西金沢中

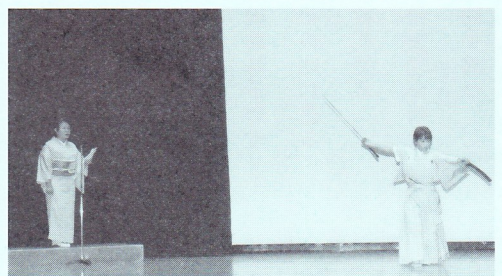


幼稚園児母子の「チューリップ」、富岡小と一般の合同で「さくらさくら・荒城の月・赤い靴」、六浦小学校琴クラブは「秋の唱歌・童謡メドレー」を熱演しました。一生懸命の演奏に会場は暖かい拍手でいっぱいになりました。出演者は皆達成感と安堵感につつまれ又沢山の拍手にちよっぴり誇らしげな様子でした。秋の一日、区民の皆様と作りあげた演奏会でした。



金沢区民文化祭参加
第9回「吟と舞の祭典」

連盟では平成19年10月20日(土)金沢公会堂において第9回大会を開催致しました。恒例の金沢八景詩の吟詠、歌謡吟詠コンクール、構成番組「詩仙・李白の生涯」他、剣詩舞等、9回と回を重ねて、吟者と剣詩舞者との息も合い、技量も挙げてきたと自負しています。(チャリティ贈呈金54,157円)さて、金沢区制60周年の本年、当連盟も10月に10周年記念大会を開催します。「ふるさと金沢」(仮題)他、構成番組を用意しています。ご期待ください。



金沢区民文化祭参加

第7回 金沢区小・中学校音楽祭



昨年12月9日(日)第7回金沢区小・中学校音楽祭が金沢公会堂で開催され、朝9時の開館を待って「おはようございます」の声もさわやかに、リハール参加の生徒が楽器と共に続々と集まり、ヤルゾと言う意気込みと熱気がリハール場を埋め尽くした。今年には区内の小・中学校7校・9グループが参加し、満席の客席の前で日頃の練習を積んだ成果を自信を持って発表し、万雷の拍手を受け、また一つ自信をつけることができた。最後の演奏が終了した時には、外はすっかり暗くなっており、演奏をやり遂げた満足感に浸りながら、「また来年もお会いしましょうね」の合い言葉を交わしながら会場を後にしていた。

旧川合玉堂邸イベント

11月3日(土)の開園日にイベントとして、「ヴァイオリンのしらべ」を実施しました。演奏は小林美樹さん、現在高校2年生で2006年にドイツで行われたレオポルド・モーツァルト国際ヴァイオリンコンクールに最年少で審査員特別賞を受賞しました。

玉堂邸でヴァイオリン演奏は果たしてマツチングするかと心配がありましたが、いざ蓋を開けてみると主屋からの音色が森になじんで、沢山の聴衆から賞賛の声がしきりで、小林美樹さんの益々のご発展を期待しております。なお3月1日(土)の開園日には琴の演奏を企画しておりますので、これから来園者を楽しませるものと、今から期待しております。

『金沢の民話の会』開催

昨年11月、金沢地区センターにて『いろいろなさわばなし』と題して、民謡とわらべ歌の会を開催。金沢区に伝わる多くの民話の中から、比較的知名度があり、大人も子供も楽しめる話(金沢八景の起こり、金沢猫、へそ薬師、日荷上人、照天姫、青葉の楓など)を、それぞれ素話や創作紙芝居で致しました。中でも絵巻物にした『金沢八景の起こり』は目新しさもあって好評でした。話の間には昔のわらべ歌で大人も子供も一緒に手遊びをしました。参加者からは「面白い金沢の民話が沢山あるのを初めて知りました」「また聞きたい」との声もありました。

長浜ホール10周年記念コンサート 「横浜並木男声合唱団」公演

歴史と文化の町「かなざわ」の拠点であり一大名勝地とも言える「長浜ホール」が平成9年5月の開館から昨年で記念すべき10年を迎えました。これを記念するコンサートが11月11日に開催され、たくさんの方々の参加を集めました。記念コンサートは、「横浜並木男声合唱団」を迎えて、カルメンからグループサウズまで」と題され、同じ地元金沢区の並木地区に生れ、そして長浜ホールを専用練習場のようにして育った「横浜並木男声合唱団」が招かれ、昼夜2回のステージに登場された合計240名余りの方々の演奏をお楽しみいただきました。



「歴史と文化の町」かなざわの拠点であり一大名勝地とも言える「長浜ホール」が平成9年5月の開館から昨年で記念すべき10年を迎えました。これを記念するコンサートが11月11日に開催され、たくさんの方々の参加を集めました。記念コンサートは、「横浜並木男声合唱団」を迎えて、カルメンからグループサウズまで」と題され、同じ地元金沢区の並木地区に生れ、そして長浜ホールを専用練習場のようにして育った「横浜並木男声合唱団」が招かれ、昼夜2回のステージに登場された合計240名余りの方々の演奏をお楽しみいただきました。

いただきました。「横浜並木男声合唱団」も今秋、結成15周年を迎えます。合唱素人ばかりのおじ様合唱団ながら、吉田千鶴子先生の熱い指導のもと、ミサ曲、合唱組曲、オペラ、そして演歌からグループサウズまで、様々なジャンルへの挑戦を続け、団のモットーである「本物を楽しく、追いつけています。また、歌って踊れる合唱団としてそのユニークで楽しいステージにはたくさんの方々のファンを得ています。」

記念コンサートは、こうした幅広いレパートリーの中からオペラ「カルメン」と、なつかしいグループサウズを中心に構成された「横浜並木」ならではのプログラム編成で、終演後ロビーでは「素晴らしかった」、「楽しかった」、「定演を楽しみに」などの声がかげられお客様との交流がはかれるなど、記念コンサートの目的が充分達せられた一日となりました。

金沢吹奏楽団 クリスマス・チャリティーコンサート



上げます。

私共にとつて唯一の力であり「吹奏楽」を通じて、お世話になつて居る地域の皆様にもお役に立ちたい思いで始めましたコンサートですが、今年もまた皆様と楽しいクリスマスを迎えられるよう、今から日々練習に励む所存でございますのでこれからも金沢吹奏楽団をご支援の程よろしくお願いいたします。

暮れも押し迫つた12月23日に金沢公会堂で開催しました「クリスマス・チャリティー・コンサート」は、障害を持つ方が地域で活動されてゆくための支援施設「りんごの森」の皆様とご一緒させて頂き6回目となりました。

第1回から広告掲載でご協力いただいております能見台商店街の皆様やコンサート会場での寄付など、お蔭様で寄付金額の累計は60万円を超えました。ご協力を賜りました皆様方に紙面をお借りして厚く御礼申し上げます。



賛助会員紹介

金澤民謡・舞踊普及会会長



久良岐郡・横浜市 青木 久子
昭和8年4月に結婚して、金沢の土地に佇ち住民にさせて頂き、75年経過しました。

編入磯子区、金沢区となり永い変遷の歴史的变化の中に居りました。

金沢区文化協会発足より他の会とお世話になって、感謝申し上げます。その内の「金沢民謡舞踊普及会」の事」金沢方面は戦時産業会社が多く有り、戦後に平和産業に切替えて転機困難の時代に、住民は誰もが不安の暗い思いに、金沢住民の心の安らぎに人の和を明るくすべく、開業医・県会議員の青木が関係ある日本製鋼所（現在ダイエー高層ビル地）に発案し、民謡、踊りを進め、浴衣、着物も充分に無い時代、男性職員家族に始まり、多会社、区役所職員、御先協会協賛を頂き、方々が盆踊りを各方面に参加者と集い、心も和んで来りました。

区民の心の寄り所全体総意にて、金沢民謡舞踊普及会発足50余年を経過致しました。春秋大会共に50回。社会情勢変化の流れにて後援会長青木他各位替り、又青木依頼受け代理人と参加した私に、青木死去後も参加して頂きます。

私は趣味に謡曲は続けて、東京観世能楽堂舞台は92歳「鶯鶯小町」百歳姥を被き、仕舞。舞囃子は85歳と終らせて頂き、今出張稽古を月1回自宅にて姥物を稽古中です。

老いても女である事、亡き方の人間平等と自立に自然の心を守り、明るく独り暮らし生活を皆様に支えて頂いて95歳、感謝申し上げます。

出前教室

和楽器体験学習

金沢三曲会は音楽活動の授業での和楽器体験学習をお手伝いしています。「いつも落ち着きの無い子がこんなに静かに集中して！」と先生がびっくりするほど、皆夢中になって楽器に向かっています。音を出す楽しさ、音楽の魔法の力なのでしようか？。子供達にぜひ和楽器（箏・尺八・三絃）に触れてもらいたいと、平成8年釜利谷東小と小田小の2校から始まり現在、15校ほどに増えました。区内の全小中学生に体験をとの壮大な夢に向かって今後もしっかりと続けていきます。



出前教室のお話会

毎月の西柴学童保育所での『お話会』も7年目。全学年が対象ですが、1、4年生を中心に選本しています。でも同じ一冊の本もそれぞれの年齢に応じた理解力で楽しんでくれます。時には1年生のために2年生が言葉を添えてくれたり、ここには学年を超えた縦の繋がりが有り、お互いが補い合つて成長する姿があります。4月の新1年生が1年後にはどこか自信ありげな2年生の顔になり、その心身の育つ様に、本を媒体に接する事が嬉しく、『お話会』は私の生活の一部になっています。

文化協会行事予定
(日程順)

3月23日(日) 野島公園 乾海苔の手づくり教室	3月30日(日) 八景木村邸 観桜会「金沢の文化 ふれあいセミナー」	4月5日(土) 金沢公会堂 第14回 金沢歌謡祭	4月19日(土)~20日(日) 金沢地区センター 第56回 春季茶会	4月20日(日) 八景コミュニティハウス 金沢区民短歌大会	5月6日(日) 以下奇数月の第一火 金沢地区センター 親子で楽しむおはなし会	5月17日(土) 瀬戸神社境内 第7回 瀬戸神社居合道奉納演武会	5月18日(日) 龍華寺(洲崎) 区制60周年記念 講演と茶会	6月 金沢地区センター 第9回 金沢区民俳句大会	7月6日(日) 鎌倉芸術館 第38回 金沢吹奏楽団定期演奏会	7月27日(日) 海の公園 第6回 塩田による塩づくり	9月下旬 金沢地区センター 第10回 金沢児童生徒席書大会	9月28日(日) 金沢公会堂 歴史講演会「横浜開港150年と金沢」	10月 金沢地区センター・他 第20回金沢区民文化祭・区民の作品展	10月 金沢公会堂 第20回 金沢区音楽のつどい	11月 金沢区民文化祭参加 第31回 金沢三曲演奏会	11月中旬 能見台地区センター 第5回 金沢区絵画展	11月30日(日) 金沢公会堂 金沢区民文化祭参加	第13回金沢区日本舞踊連盟講演会
(701) 9207	(701) 2445	(781) 1483	(701) 9207	(701) 2372	(781) 8665	(701) 2372	(781) 8665	(744) 7785	(781) 5044	(788) 0988	(783) 3962	(783) 2298	(782) 1055	(788) 0988	(783) 5479	(784) 4192	(784) 4192	(連絡先)

顧問名簿 (五十音順)	相川忠久	相川光正	荻野慶子	小幡正雄	木村久義	楠山永雄	国吉一夫	黒川澄夫	黒川勝夫	佐藤謙一郎	塩浜方美	鈴木節夫	田中肇	松崎淳	松本純	峯尾舜	谷田部孝一	賛助会員名簿 (五十音順)	金沢民謡・舞踊普及会	(社)金沢区三師会	金沢区旅館組合	関東学院大学	(社)景翠会金沢病院グループ	幸栄印刷(株)	(有)翠祥会	(有)高松写真商会	(有)鳥居泌尿器科・内科医院	真鶴会館	横浜オリオン・ライオンズクラブ
----------------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-------	------	------	-----	-----	-----	-----	-------	------------------	------------	-----------	---------	--------	----------------	---------	--------	-----------	----------------	------	-----------------

賛助会員紹介



翠祥園 横浜店店長 松村 久子
当店は、関内で書道用品店を営み20余年になり、2年前の夏に、市民ギャラリーと大通公園をはさんで向いに建つビルの7階に移転し、書道・水墨画・絵手紙等を学ばれている方にご利用いただいております。

金沢区文化協会には、お客様とのご縁で、賛助会員とさせていただきます。東京生れ、東京在住の私には、金沢は子供の頃、海水浴に来た思い出だけでしたが、会報等ですばらしい歴史と文化を教えていただいております。お客様は、新しい課題や、作品展作りの際にご利用いただき、私達もご相談に乗りながらお手伝いさせていただきます。

一番の喜びは、作品の成果を、ご紹介いただく時です。これからも、お客様に喜んでいただける様、努力して参りますのでよろしくお願いたします。

編集後記

当3月号から合理化の一環で、「しおさい」にも有料広告を掲載することになりました。また、紙面を増やして情報量のアップを併せて行いました。

編集委員

- 一之瀬 炯次・氏家 総子
- 小櫃 健一・後藤 政也
- 佐々木 志江・佐野史 瑞子
- 白井 俊一・鈴木 稔
- 野中 建吾・森川 淳子

(五十音順)

金沢文庫発
本の小窓

バザールユニー3階
☎045-783-0113
岩下書店

金沢区にゆかりのある本!!
金沢区を再発見できる本!!
情報はコチラ info@kanazawabunko.comまで



横浜 **紅谷**

横浜 御菓子司
横濱市金沢区富岡東六-1-7
電話 045-771-2330
京島富岡駅前

季節の和菓子 お赤飯 等のご注文は
おいしさとご奉仕する
当店をご利用ください。
全国配送も承ります。

食物繊維入り低カロリー
和菓子「彩(いろどり)」
カロリー30%カット
平成十年九月発売以来
大好評を頂いております。
ご賞味ください。